

科目	日本文化論	担当	比留間 洋一	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位

**【授業目標・到達目標】**

授業目標: 日本文化の基本的な見方について、文化人類学・日本民俗学の視点から講義する。それにより、自分自身のものの見方(文化的フィルター)を相対化する能力を身につけさせることを目標とする。  
 到達目標: 受講生は、前半では主に、人類学による代表的な日本文化論(恩、近代化、タテ社会)とその批判、民俗学による代表的な日本文化論(働き方、しきたり、宗教・信仰)を理解する。後半は身近な知多半島をフィールドとして、人生儀礼や一世代前の暮らしについて理解することを目標とする。

**【履修注意】**

質問やコメントはいつでもメール(hiruma-y@seijoh-u.ac.jp)で受け付けています。

**【評価方法】**

授業やコミュニケーション・カードへの積極的な参加を加味した平常点(60%)、期末レポート(40%)。

**【試験について】**

期末試験は試験(授業時の配布資料は持込可)とする。

再試験対象者の条件: 再試験は行わない。

**【予習・復習】**

学修時間は1単位45分が文部科学省指針です。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要です。

**【教科書】**

購入教科書なし。必要に応じてプリントを配布する。

**【参考書】**

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	日本文化の特徴とは?
2	日本人論のレビュー①	ルース・ベネディクト『菊と刀』(前半)
3	日本人論のレビュー②	ルース・ベネディクト『菊と刀』(後半)、『菊と刀』に対する批判
4	日本人論のレビュー③	日本文化と近代化の関係 ベフ・ハルミ他
5	日本人論のレビュー④	中根千枝 タテ社会論とその批判
6	日本人の働き方①	いつから、なぜ働きすぎになったのか?(前半)
7	日本人の働き方②	いつから、なぜ働きすぎになったのか?(後半)
8	日本のしきたり	なぜ神社で賽銭を投げるのか? 神道 ケガレ
9	日本人は無宗教なのか?	神も仏も好きな日本人 宗教観 神仏分離
10	日本の死生観	いかに死を受けとめたか? 死生観 看取り文化
11	日本と知多半島の人生儀礼①	生誕儀礼 人生儀礼 通過儀礼
12	日本と知多半島の人生儀礼②	成人まで 若者宿 ジェンダーの社会化
13	日本と知多半島の人生儀礼③	結婚儀礼 葬送儀礼 死後儀礼
14	知多半島の介護民俗学①	聞き書きとは? 宮本常一「土佐源氏」 介護民俗学
15	知多半島の介護民俗学②	聞き書きからみた民俗 暮らし(食文化、漁労等)
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ